

「文化芸術」についての県政モニターアンケート結果

本県では、令和3年3月に滋賀県文化振興基本方針(第3次)を策定し、「文化芸術の力で心豊かな活力ある滋賀を創る」を基本目標として、誰もが文化芸術に親しめる環境づくりなどに取り組んでいます。

こうした取組をより効果的に進めるため、県民の皆さんの文化芸術に関する意識や行動の把握を目的として、アンケートを実施しました。

★調査時期：令和4年11月

★対象者：県政モニター297人

★回答数：228人（回収率76.8%）

★担当課：文化スポーツ部文化芸術振興課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

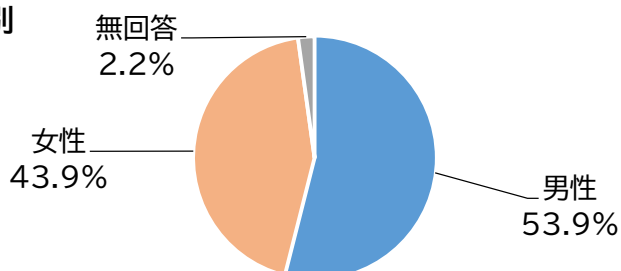
※各グラフの下段および()内の数字は、前年度の実績です。（今年度新たに設けた設問もあります。）

【属性】

◆性別

項 目	人数(人)	割合(%)
男性	123	53.9
女性	100	43.9
無回答	5	2.2
合 計	228	100.0

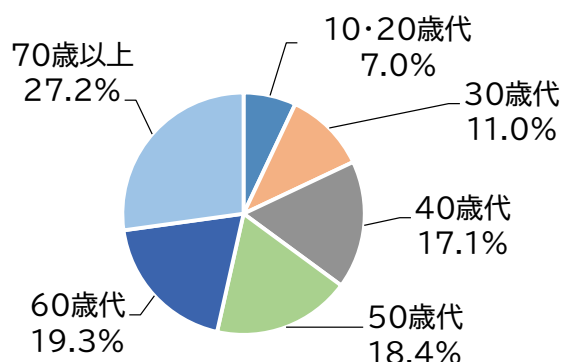
性別



◆年代

項 目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	16	7.0
30歳代	25	11.0
40歳代	39	17.1
50歳代	42	18.4
60歳代	44	19.3
70歳以上	62	27.2
合 計	228	100.0

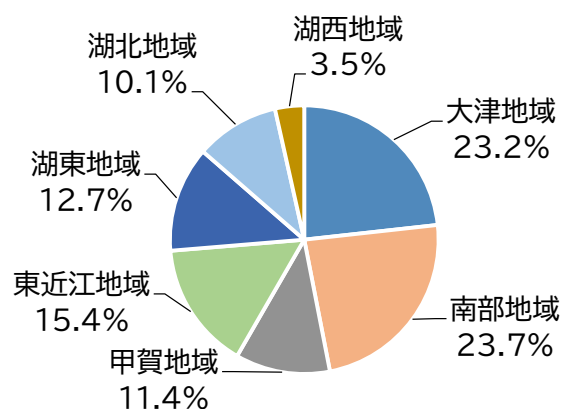
年代



◆地域

項 目	人数(人)	割合(%)
大津地域	53	23.2
南部地域	54	23.7
甲賀地域	26	11.4
東近江地域	35	15.4
湖東地域	29	12.7
湖北地域	23	10.1
湖西地域	8	3.5
合 計	228	100.0

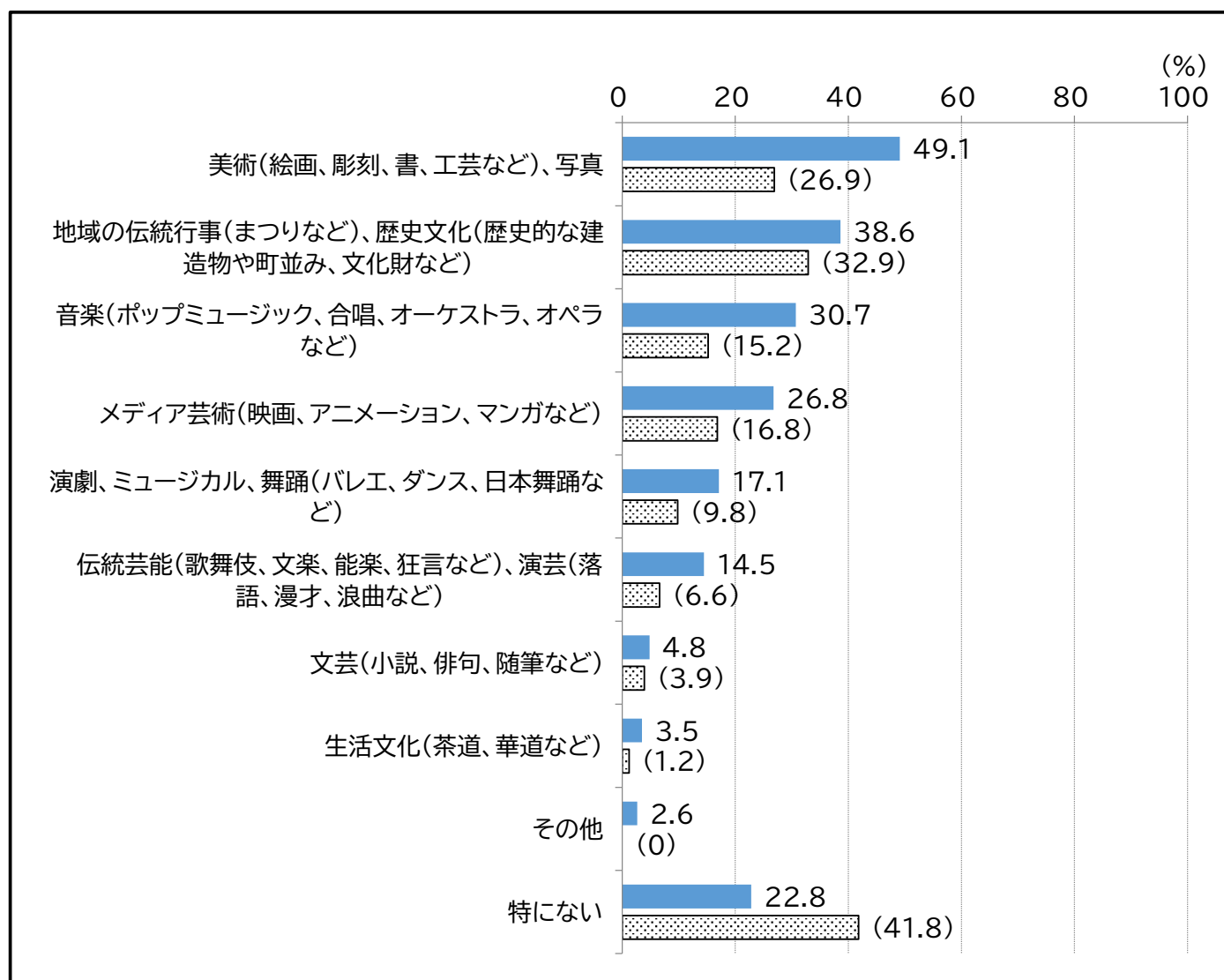
地域



問1 過去1年間に、あなたが文化施設(美術館、文化ホール、映画館等)や会場等に出向いて鑑賞したものは何ですか。(「特になし」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228)

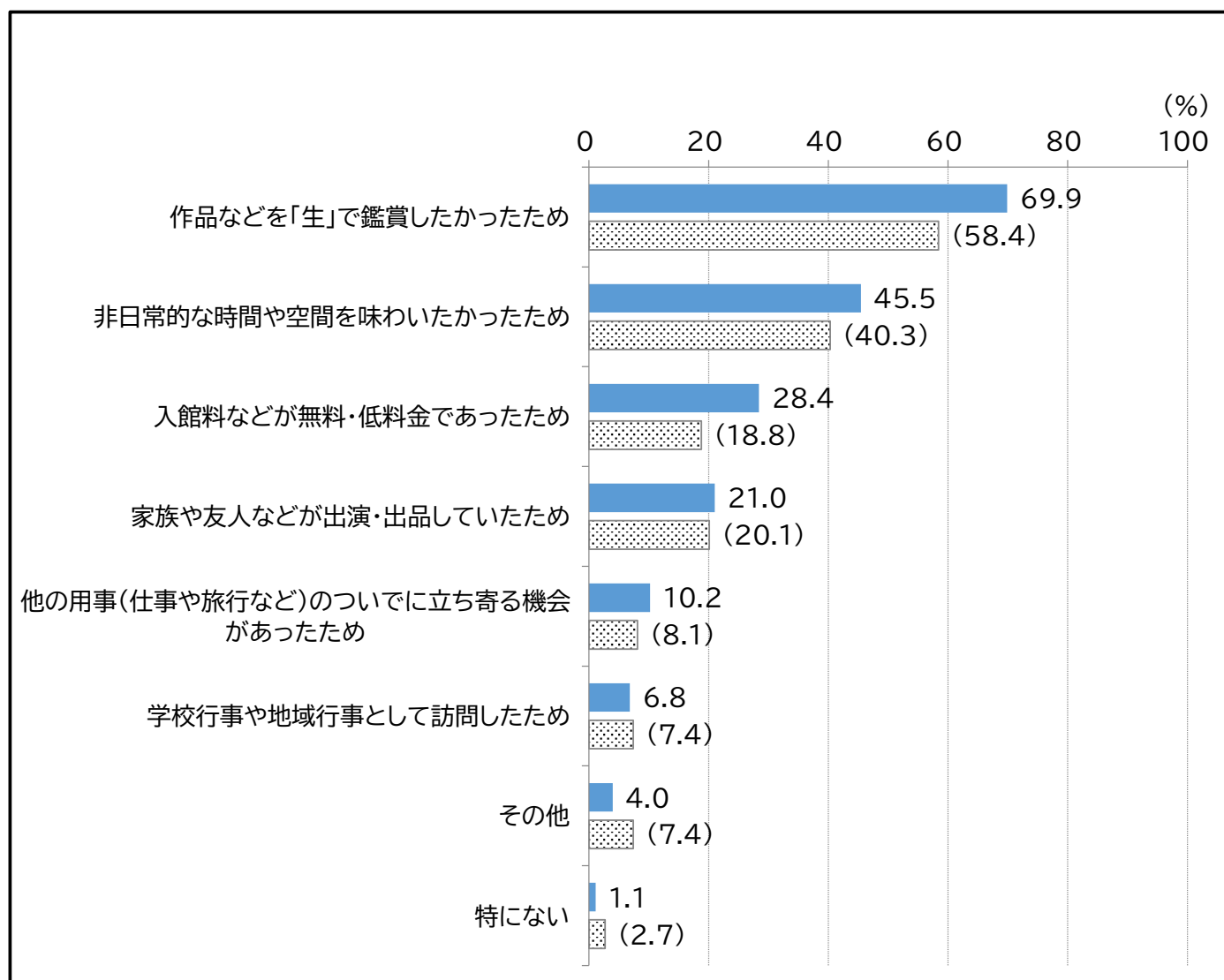
項 目	人数(人)	割合(%)
美術(絵画、彫刻、書、工芸など)、写真	112	49.1
地域の伝統行事(まつりなど)、歴史文化(歴史的な建造物や町並み、文化財など)	88	38.6
音楽(ポップミュージック、合唱、オーケストラ、オペラなど)	70	30.7
メディア芸術(映画、アニメーション、マンガなど)	61	26.8
演劇、ミュージカル、舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊など)	39	17.1
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言など)、演芸(落語、漫才、浪曲など)	33	14.5
文芸(小説、俳句、随筆など)	11	4.8
生活文化(茶道、華道など)	8	3.5
その他	6	2.6
特になし	52	22.8

⇒「文化施設等での直接鑑賞」の割合：77.2%(58.2%)



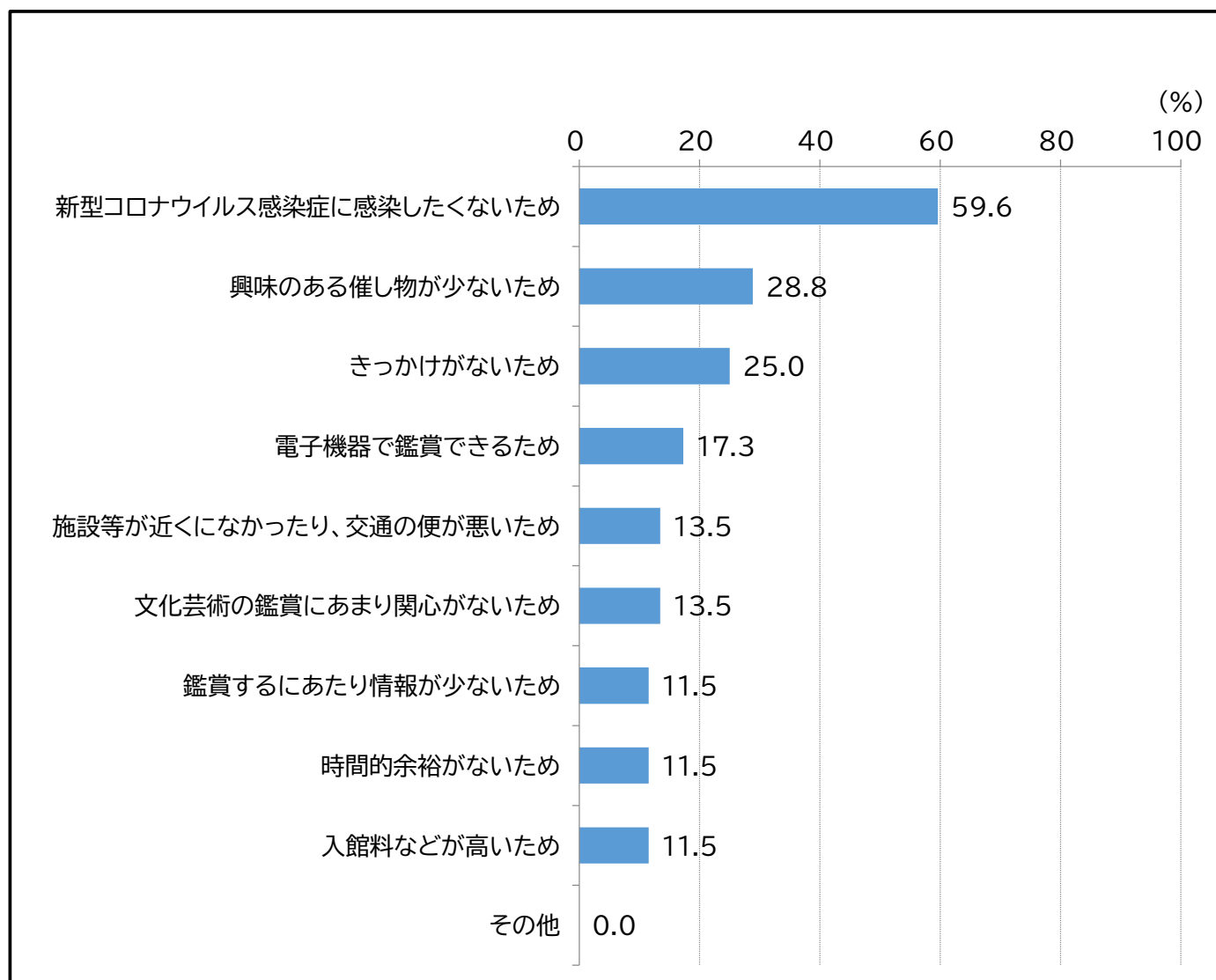
問2 問1で「特にない」以外を選択した方におたずねします。文化施設や会場等に出向いて鑑賞した理由は何ですか。（「特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=176）

項 目	人数(人)	割合(%)
作品などを「生」で鑑賞したかったため	123	69.9
非日常的な時間や空間を味わいたかったため	80	45.5
入館料などが無料・低料金であったため	50	28.4
家族や友人などが出演・出品していたため	37	21.0
他の用事(仕事や旅行など)のついでに立ち寄る機会があったため	18	10.2
学校行事や地域行事として訪問したため	12	6.8
その他	7	4.0
特にない	2	1.1



問3 問1で「特にない」を選択した方におたずねします。文化施設や会場等に出向いて鑑賞しなかった理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも。N=52)

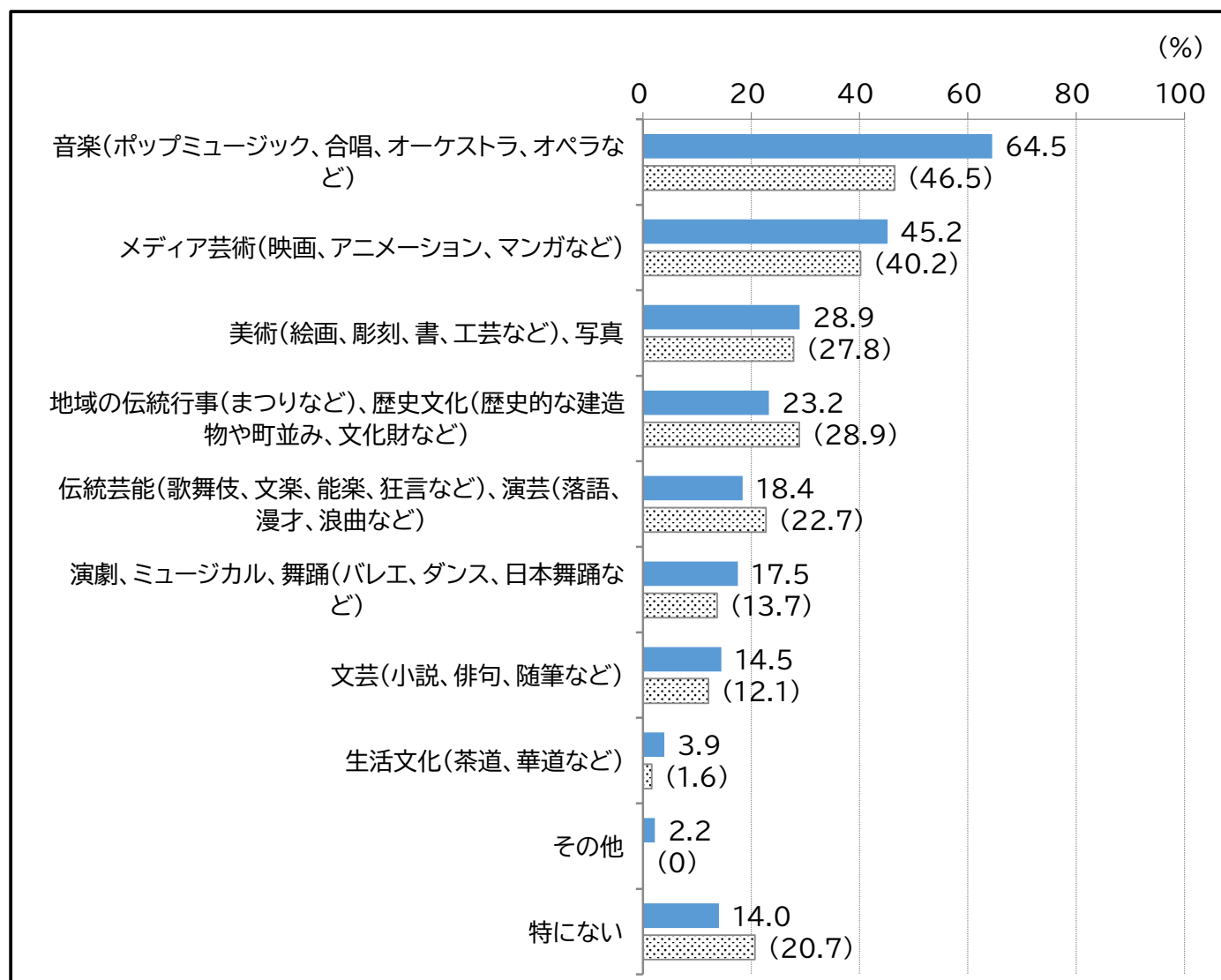
項 目	人数(人)	割合(%)
新型コロナウイルス感染症に感染したくないため	31	59.6
興味のある催し物が少ないため	15	28.8
きっかけがないため	13	25.0
電子機器で鑑賞できるため	9	17.3
施設等が近くになかったり、交通の便が悪いため	7	13.5
文化芸術の鑑賞にあまり関心がないため	7	13.5
鑑賞するにあたり情報が少ないため	6	11.5
時間的余裕がないため	6	11.5
入館料などが高いため	6	11.5
その他	0	0.0



問4 過去1年間に、あなたが興味を持って電子機器(テレビ、ラジオ、パソコン、スマートフォン等)で鑑賞したものは何ですか。(「特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228)

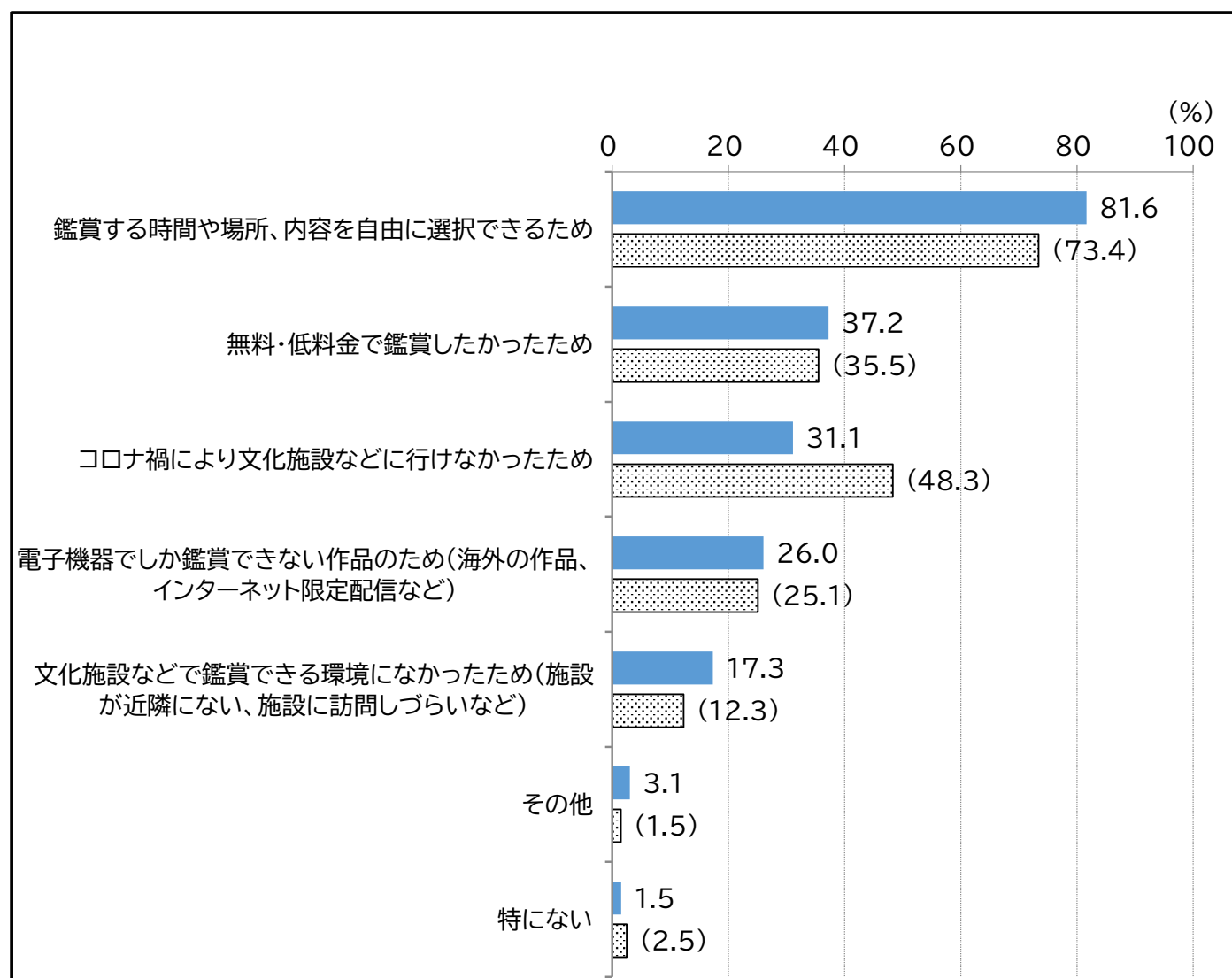
項 目	人数(人)	割合(%)
音楽(ポップミュージック、合唱、オーケストラ、オペラなど)	147	64.5
メディア芸術(映画、アニメーション、マンガなど)	103	45.2
美術(絵画、彫刻、書、工芸など)、写真	66	28.9
地域の伝統行事(まつりなど)、歴史文化(歴史的な建造物や町並み、文化財など)	53	23.2
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言など)、演芸(落語、漫才、浪曲など)	42	18.4
演劇、ミュージカル、舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊など)	40	17.5
文芸(小説、俳句、随筆など)	33	14.5
生活文化(茶道、華道など)	9	3.9
その他	5	2.2
特にない	32	14.0

⇒「電子機器による鑑賞」の割合：86.0%(79.3%)



問5 問4で「特にない」以外を選択された方におたずねします。電子機器で鑑賞した理由は何ですか。（「特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=196）

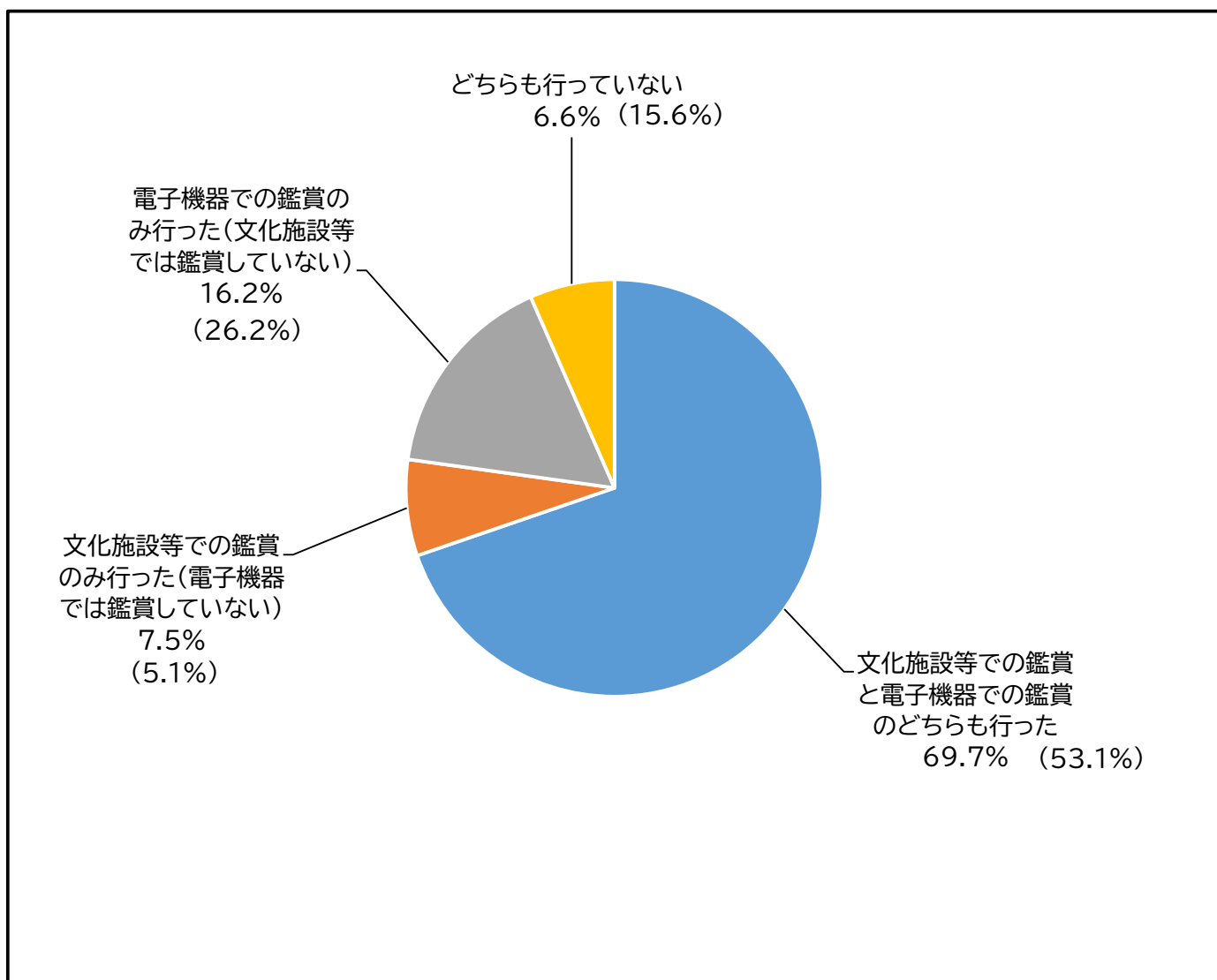
項 目	人数(人)	割合(%)
鑑賞する時間や場所、内容を自由に選択できるため	160	81.6
無料・低料金で鑑賞したかったため	73	37.2
コロナ禍により文化施設などに行けなかったため	61	31.1
電子機器でしか鑑賞できない作品のため(海外の作品、インターネット限定配信など)	51	26.0
文化施設などで鑑賞できる環境になかったため(施設が近隣にない、施設に訪問しづらいなど)	34	17.3
その他	6	3.1
特にない	3	1.5



★1年間に文化芸術を鑑賞したことがある県民の割合(問1と問4の回答から作成)

項目	人数(人)	割合(%)	
文化施設等での鑑賞と電子機器での鑑賞のどちらも行った	159	69.7	93.4
文化施設等での鑑賞のみ行った(電子機器では鑑賞していない)	17	7.5	
電子機器での鑑賞のみ行った(文化施設等では鑑賞していない)	37	16.2	
どちらも行っていない	15	6.6	6.6
合計	228	100.0	100.0

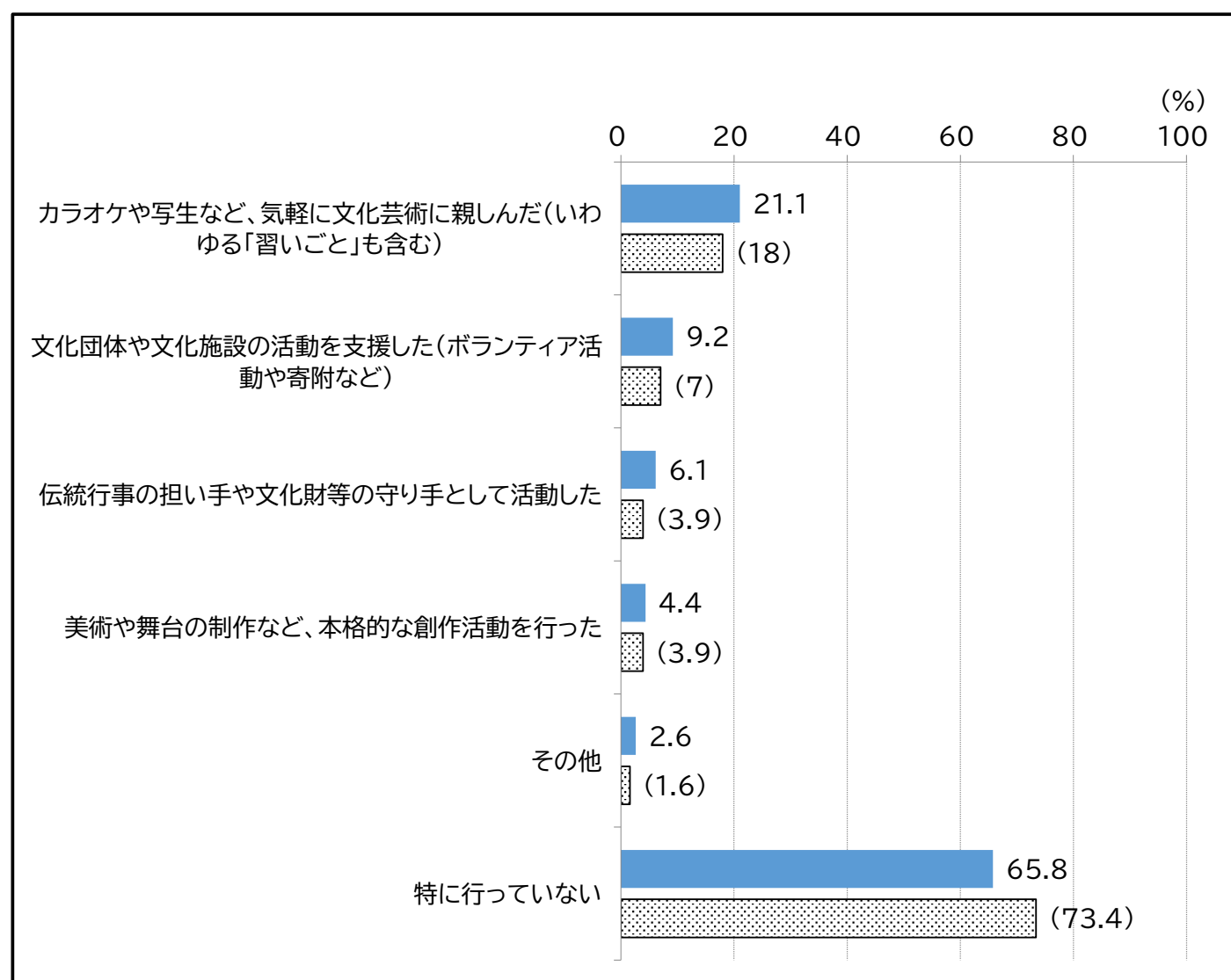
⇒【評価指標①】1年間に文化芸術を鑑賞したことがある県民の割合：93.4%(84.4%)



問6 過去1年間に、あなたは文化芸術活動を行いましたか。ただし、「鑑賞」のみの場合は除きます。（「特に行っていない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228）

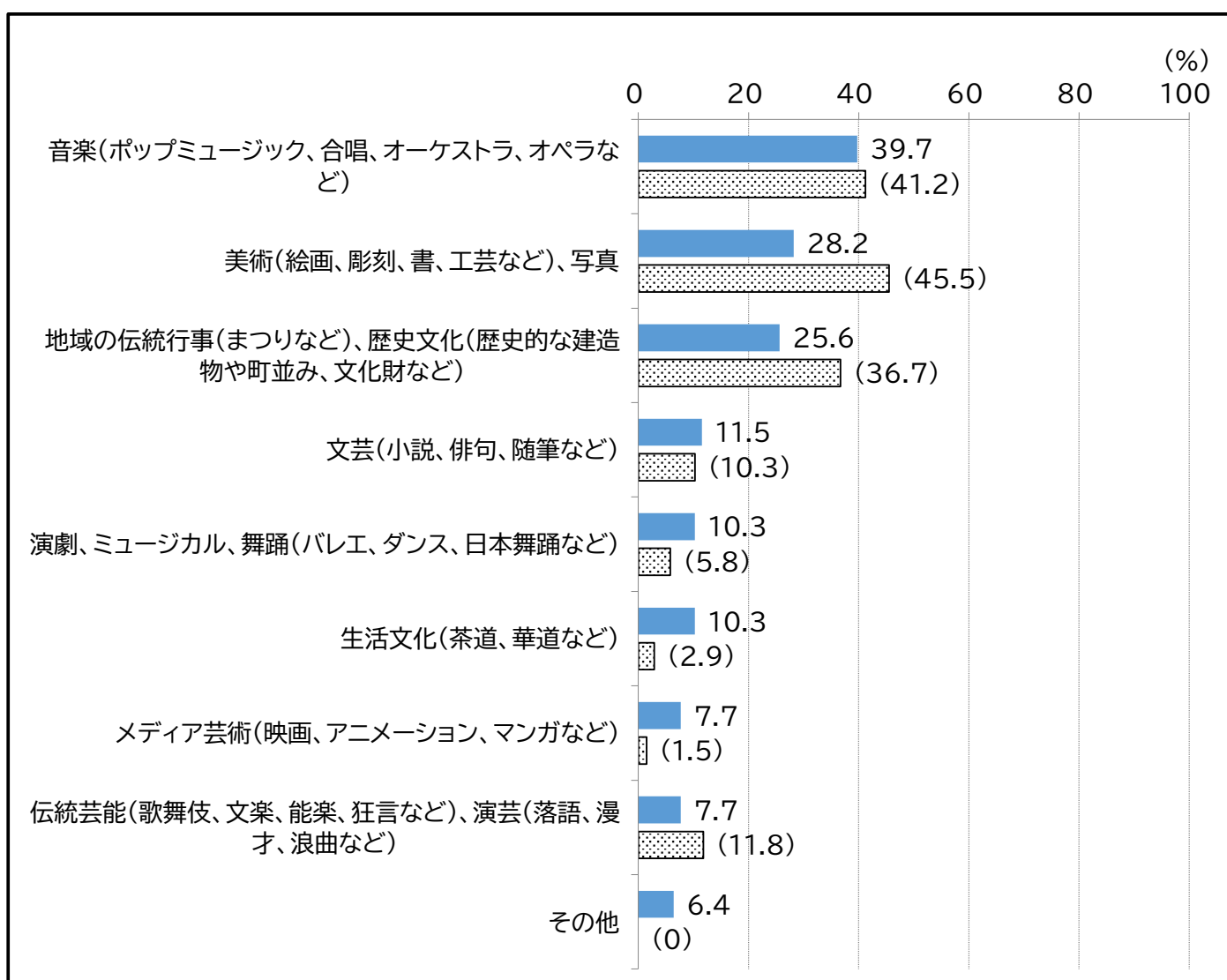
項 目	人数(人)	割合(%)
カラオケや写生など、気軽に文化芸術に親しんだ(いわゆる「習いごと」も含む)	48	21.1
文化団体や文化施設の活動を支援した(ボランティア活動や寄附など)	21	9.2
伝統行事の担い手や文化財等の守り手として活動した	14	6.1
美術や舞台の制作など、本格的な創作活動を行った	10	4.4
その他	6	2.6
特に行っていない	150	65.8

⇒【評価指標⑤】1年間に文化芸術の創作活動に携わったことのある県民の割合：34.2%(26.6%)



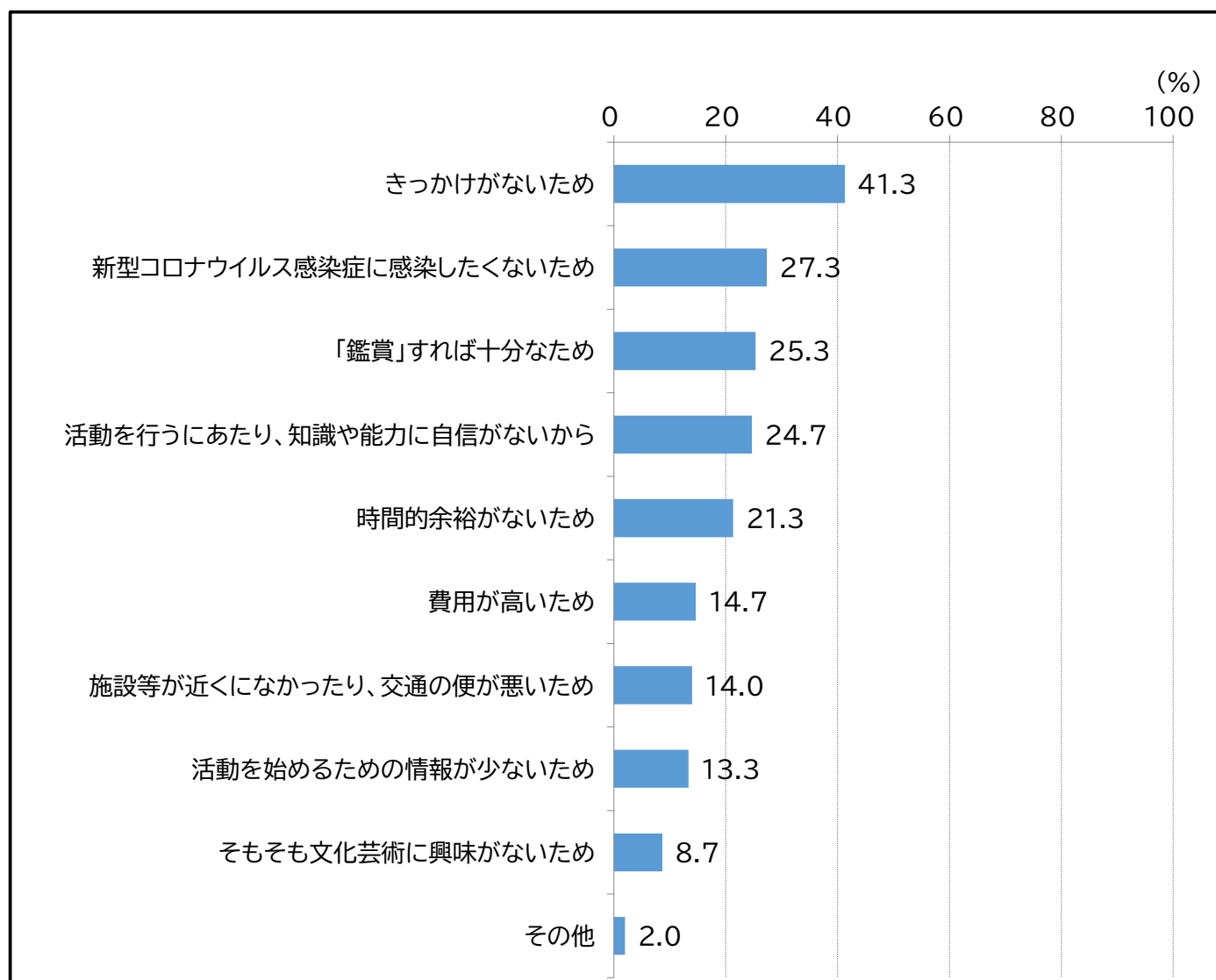
問7 問6で「特に行っていない」以外を選択された方におたずねします。活動を行ったのはどのジャンルですか。(回答チェックはいくつでも。N=78)

項 目	人数(人)	割合(%)
音楽(ポップミュージック、合唱、オーケストラ、オペラなど)	31	39.7
美術(絵画、彫刻、書、工芸など)、写真	22	28.2
地域の伝統行事(まつりなど)、歴史文化(歴史的な建造物や町並み、文化財など)	20	25.6
文芸(小説、俳句、随筆など)	9	11.5
演劇、ミュージカル、舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊など)	8	10.3
生活文化(茶道、華道など)	8	10.3
メディア芸術(映画、アニメーション、マンガなど)	6	7.7
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言など)、演芸(落語、漫才、浪曲など)	6	7.7
その他	5	6.4



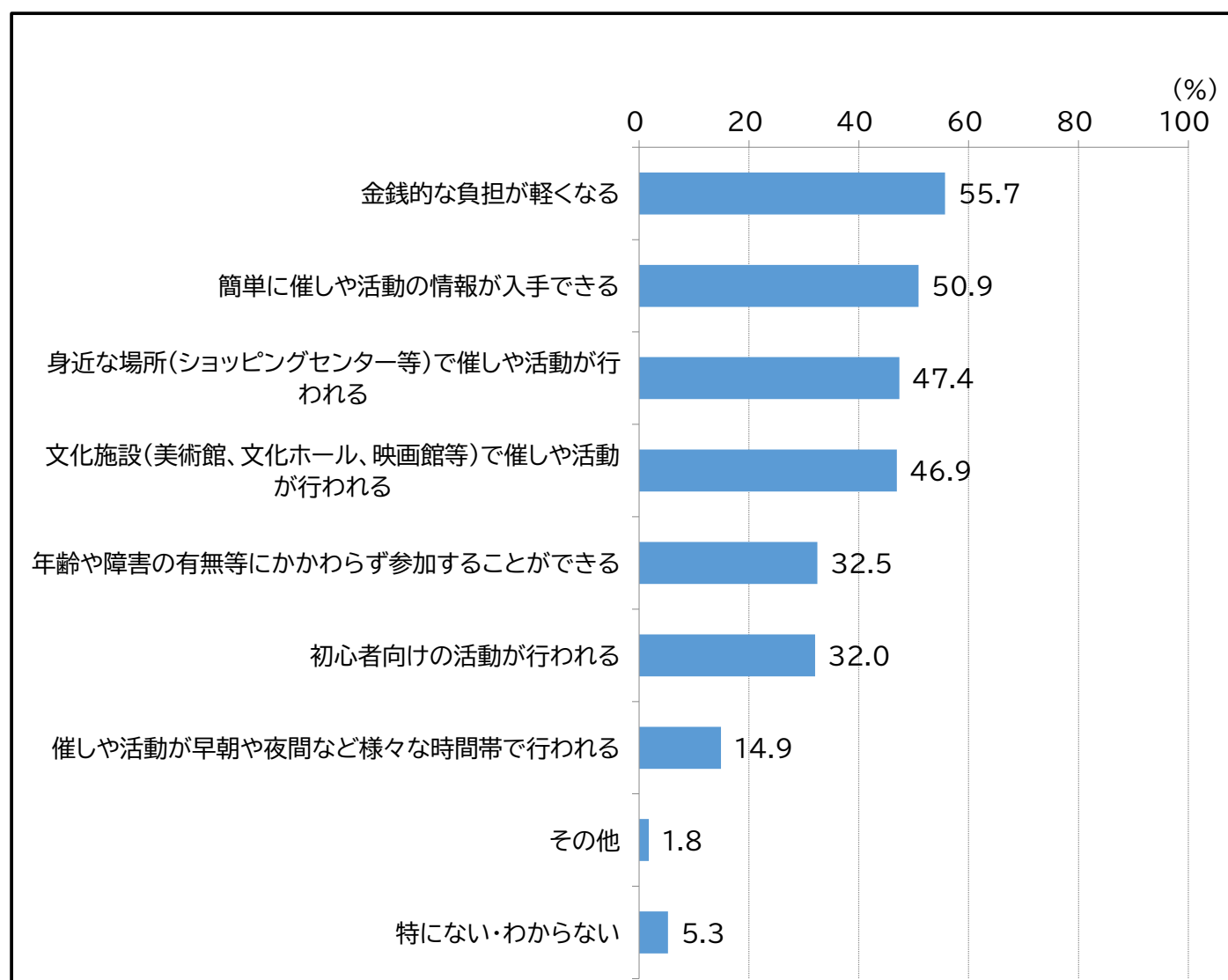
問8 問6で「特に行っていない」を選択された方におたずねします。活動を行わなかった理由は何ですか。
(回答チェックはいくつでも。N=150)

項 目	人数(人)	割合(%)
きっかけがないため	62	41.3
新型コロナウイルス感染症に感染したくないため	41	27.3
「鑑賞」すれば十分なため	38	25.3
活動を行うにあたり、知識や能力に自信がないから	37	24.7
時間的余裕がないため	32	21.3
費用が高いため	22	14.7
施設等が近くになかったり、交通の便が悪いため	21	14.0
活動を始めるための情報が少ないため	20	13.3
そもそも文化芸術に興味がないため	13	8.7
その他	3	2.0



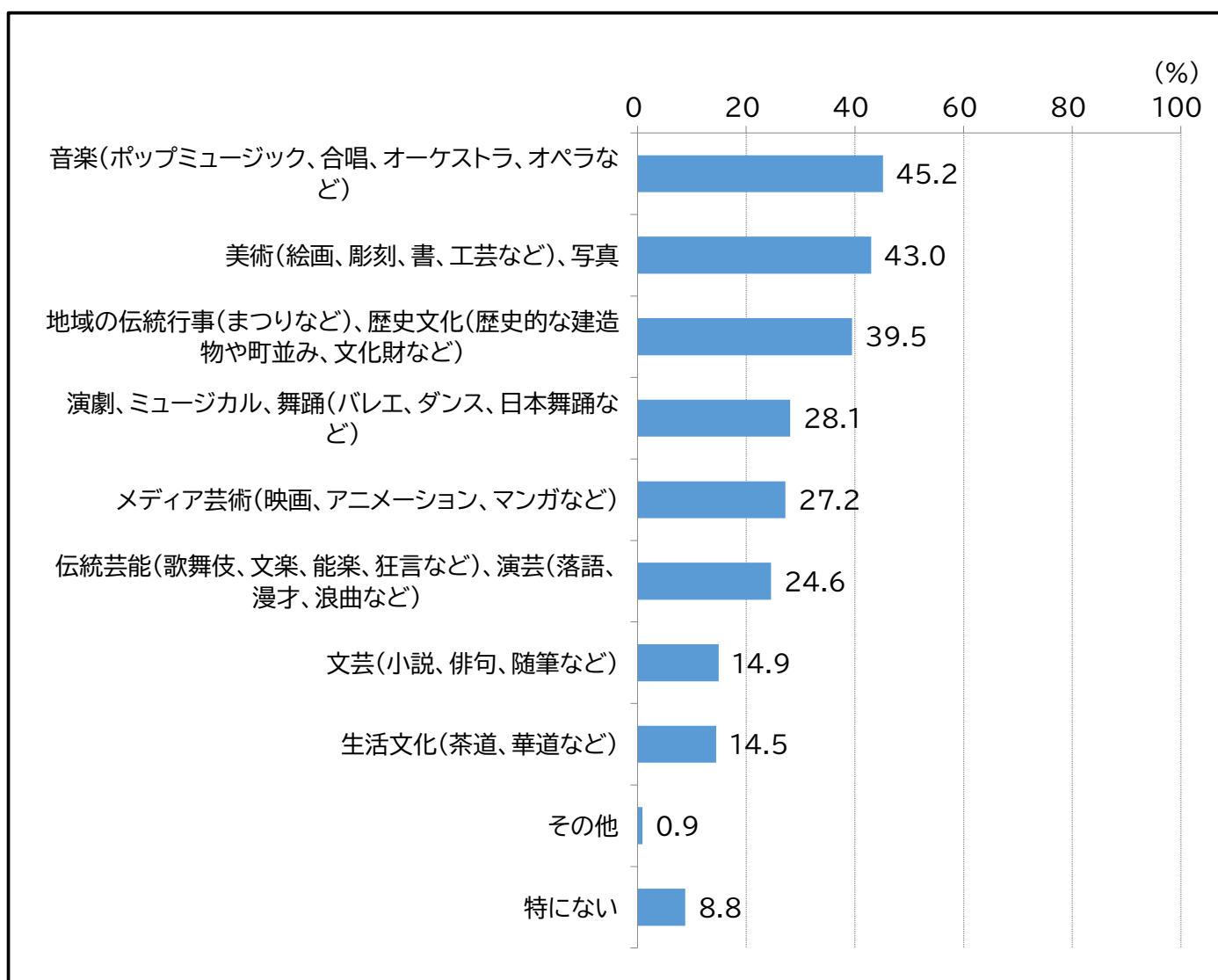
問9 あなたが文化芸術活動をしたり、見たり、支えたりするのに必要なことは何だと思いますか。(「特にな
い・わからない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228)

項 目	人数(人)	割合(%)
金銭的な負担が軽くなる	127	55.7
簡単に催しや活動の情報が入手できる	116	50.9
身近な場所(ショッピングセンター等)で催しや活動が行われる	108	47.4
文化施設(美術館、文化ホール、映画館等)で催しや活動が行われる	107	46.9
年齢や障害の有無等にかかわらず参加することができる	74	32.5
初心者向けの活動が行われる	73	32.0
催しや活動が早朝や夜間など様々な時間帯で行われる	34	14.9
その他	4	1.8
特にない・わからない	12	5.3



問10 今後あなたが新たにもしくは継続して親しみたい文化芸術活動(テレビ、ラジオ、レコード、CD、DVD、インターネットなどによる鑑賞を除く)の分野は何ですか。(「特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228)

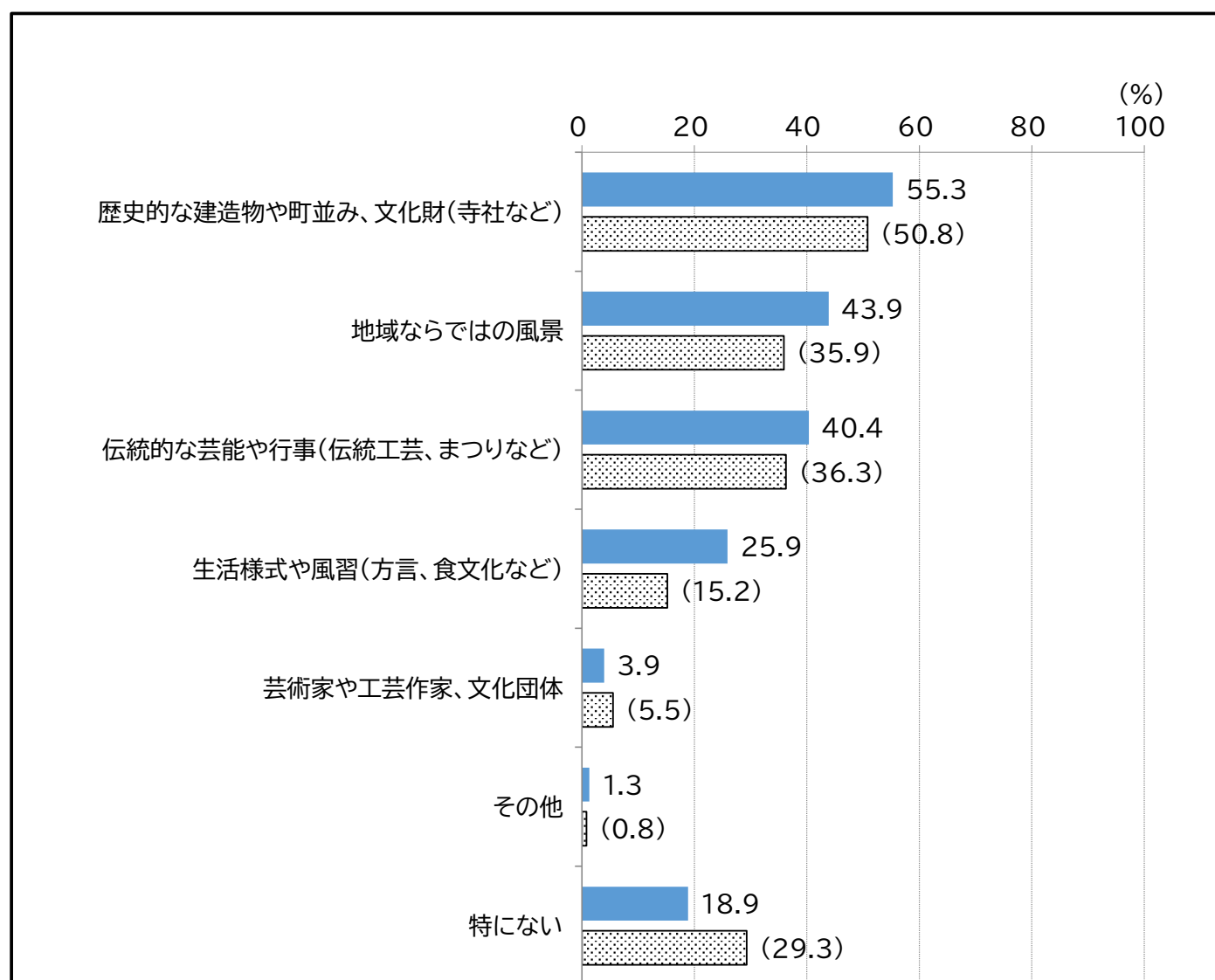
項 目	人数(人)	割合(%)
音楽(ポップミュージック、合唱、オーケストラ、オペラなど)	103	45.2
美術(絵画、彫刻、書、工芸など)、写真	98	43.0
地域の伝統行事(まつりなど)、歴史文化(歴史的な建造物や町並み、文化財など)	90	39.5
演劇、ミュージカル、舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊など)	64	28.1
メディア芸術(映画、アニメーション、マンガなど)	62	27.2
伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言など)、演芸(落語、漫才、浪曲など)	56	24.6
文芸(小説、俳句、随筆など)	34	14.9
生活文化(茶道、華道など)	33	14.5
その他	2	0.9
特にない	20	8.8



問11 お住まいの地域には、あなたが魅力や誇りを感じる文化芸術資源がありますか。(「特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228)

項 目	人数(人)	割合(%)
歴史的な建造物や町並み、文化財(寺社など)	126	55.3
地域ならではの風景	100	43.9
伝統的な芸能や行事(伝統工芸、まつりなど)	92	40.4
生活様式や風習(方言、食文化など)	59	25.9
芸術家や工芸作家、文化団体	9	3.9
その他	3	1.3
特にない	43	18.9

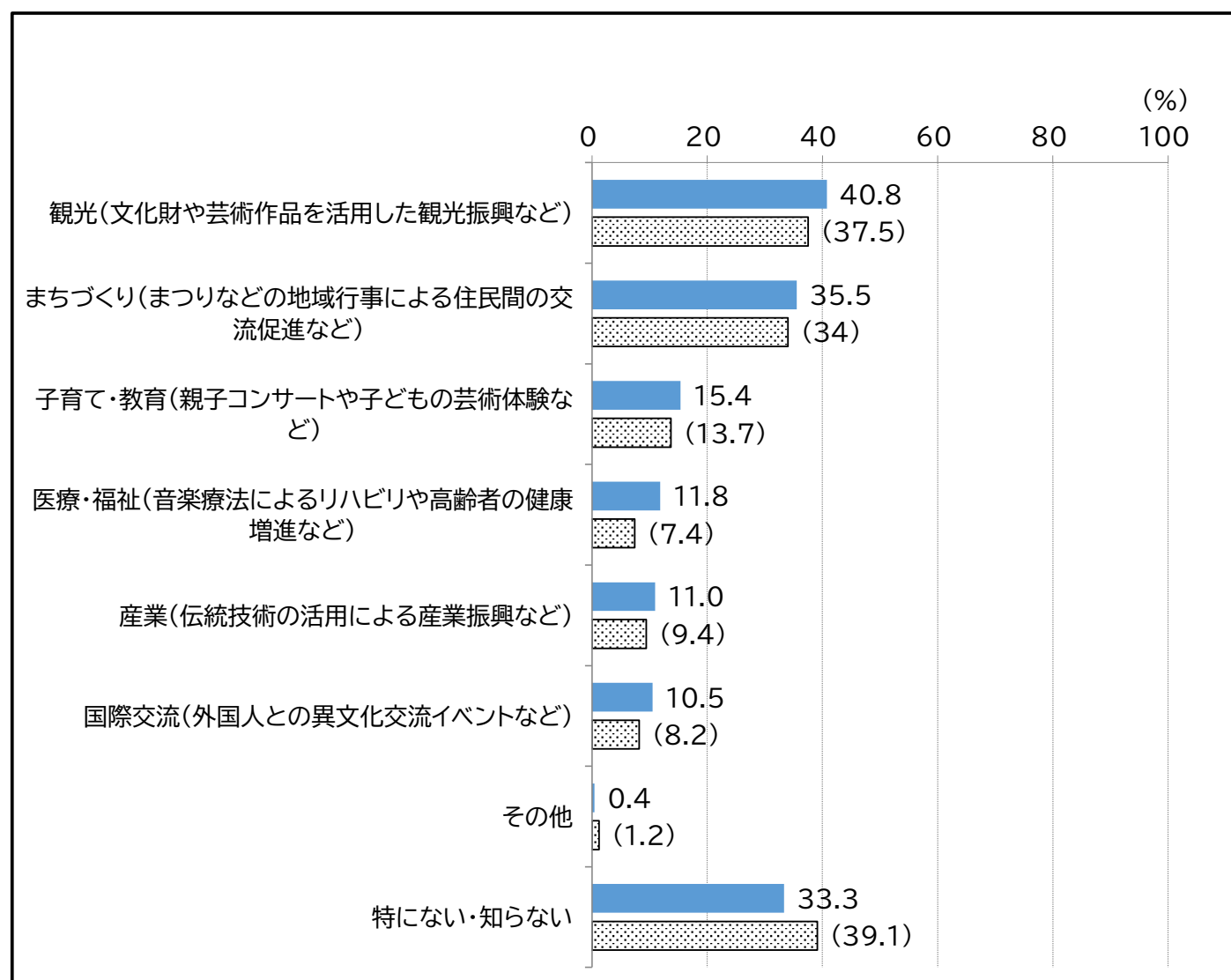
⇒【評価指標⑩】地域に魅力や誇りを感じる文化芸術資源があるとする県民の割合：81.1%(70.7%)



問12 近年文化芸術の持つ様々な力(例:感動、共感等を生み出す力)を観光や福祉等の他分野に活用する取組が広がっています。あなたの身の回りで文化芸術の持つ力が活用されている分野はありますか。(「特にない・知らない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228)

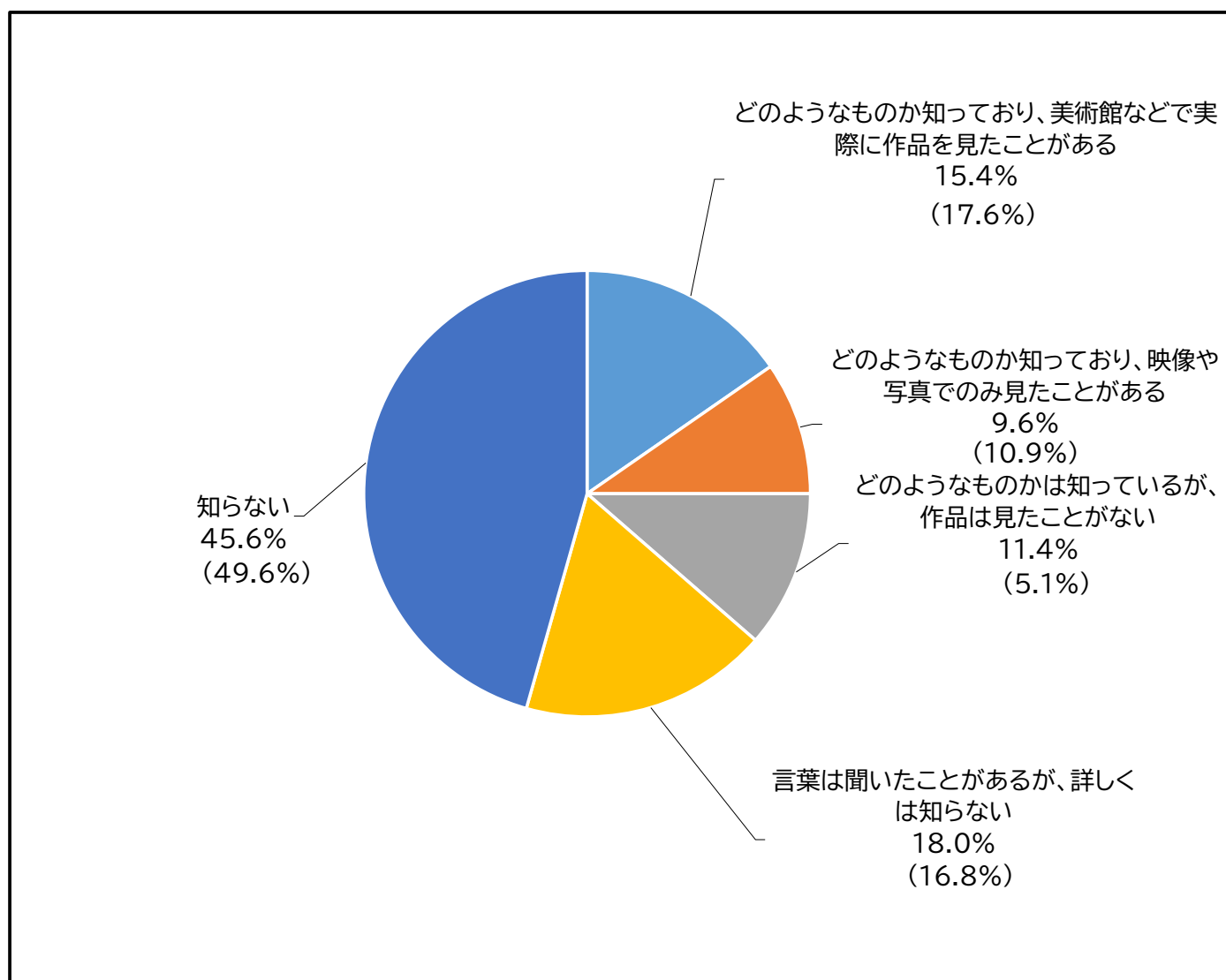
項 目	人数(人)	割合(%)
観光(文化財や芸術作品を活用した観光振興など)	93	40.8
まちづくり(まつりなどの地域行事による住民間の交流促進など)	81	35.5
子育て・教育(親子コンサートや子どもの芸術体験など)	35	15.4
医療・福祉(音楽療法によるリハビリや高齢者の健康増進など)	27	11.8
産業(伝統技術の活用による産業振興など)	25	11.0
国際交流(外国人との異文化交流イベントなど)	24	10.5
その他	1	0.4
特にない・知らない	76	33.3

⇒【評価指標⑪】地域において文化芸術と他分野との連携した取組があるとする県民の割合：66.7%(60.9%)



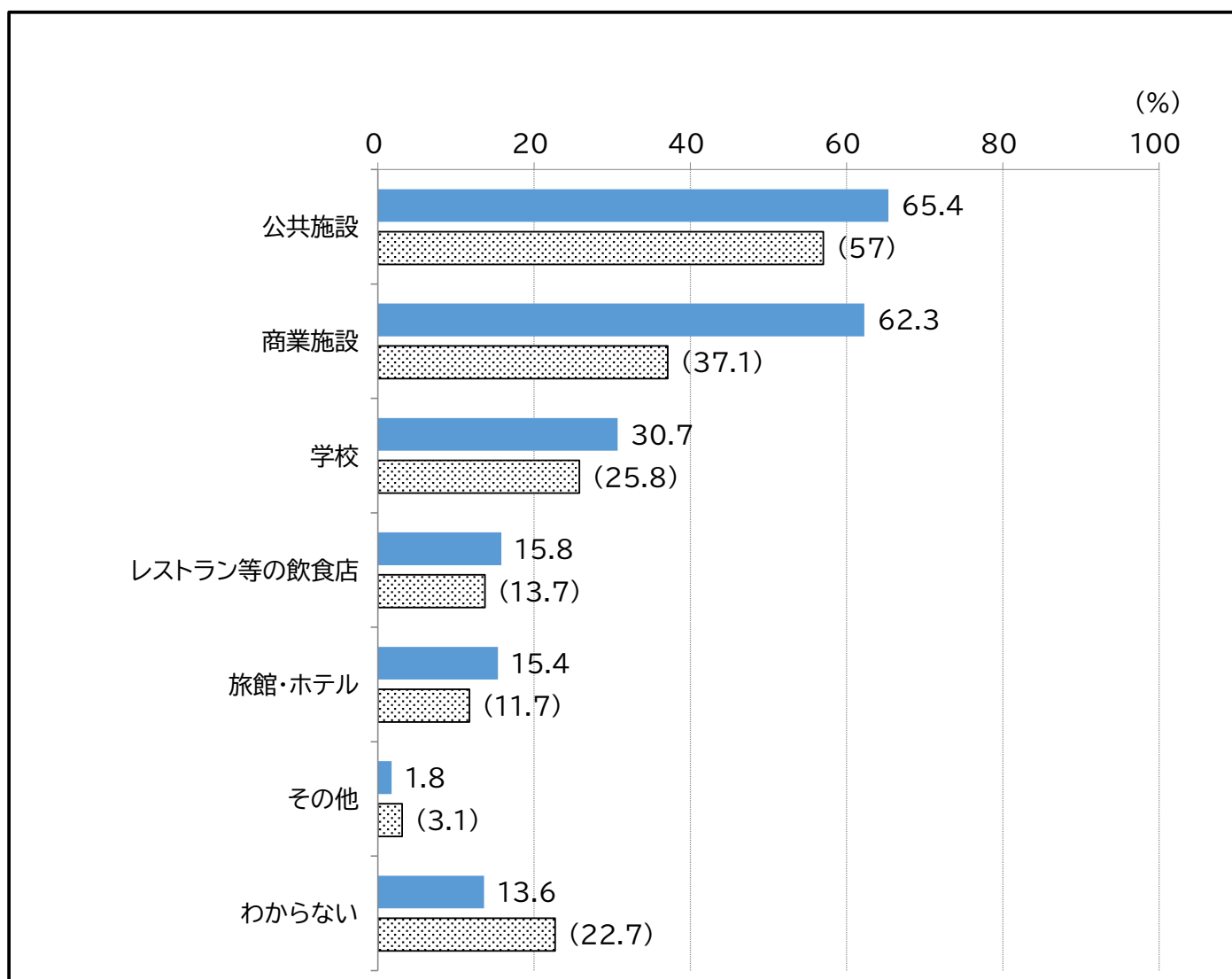
問13 あなたは「アール・ブリュット」という言葉の意味を知っていますか。また、作品を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ。N=228)

項 目	人数(人)	割合(%)
どのようなものか知っており、美術館などで実際に作品を見たことがある	35	15.4
どのようなものか知っており、映像や写真でのみ見たことがある	22	9.6
どのようなものかは知っているが、作品は見たことがない	26	11.4
言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	41	18.0
知らない	104	45.6
合 計	228	100.0



問14 今後、アール・ブリュット作品を広く知ってもらうためには、どのようなところで展示するのが効果的だと思いますか。（「わからない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも。N=228）

項 目	人数(人)	割合(%)
公共施設	149	65.4
商業施設	142	62.3
学校	70	30.7
レストラン等の飲食店	36	15.8
旅館・ホテル	35	15.4
その他	4	1.8
わからない	31	13.6



問15 その他、滋賀県の文化芸術の振興に向けて、御意見などがありましたらお聞かせください。(抜粋)

<情報発信について>

- ・ 滋賀県内で文化芸術に触れたことはほとんどないが、情報を知らないだけで知っていれば参加している可能性もあると思った。滋賀県のツイッターや、ラインアカウントからの情報発信があれば若い世代も文化芸術に興味をもって参加する人も多いのではないかなと思う。
- ・ 文化芸術会館や市民会館などで文化芸術活動が行われているが、TV・インターネットや新聞で広報がされているものの滋賀県内の月別、年別の催し物一覧が分からない。有名人等の文化芸術企画であれば集客があると思うが、一般的な文化芸術であれば、気が付かない。個々に周知できる情報化(インデクス化)した情報の整備が必要である。
- ・ 滋賀県での文化芸術情報がそれぞれで発信をしていて届きにくい。LINEを作りまとめて発信してほしい。定員が少なすぎる催しも多く、人気のあるものは何回か開催してほしい。金額を県民限定で割引とか文化芸術クーポンを発行するとかもあればいい。体験、参加型を増やしてほしい。子ども達が芸術文化に触れられる機会がもっとほしい。不登校の子ども向けに平日昼間に開催してほしい。

<文化芸術の気軽さについて>

- ・ 最近はあまり出かけることが以前より少なくなりましたので、なるべくスマホで鑑賞できるとより身近に感じると思います。
- ・ 大きくなくてもいいので音楽や作品を見たり楽しめる手軽で楽しめる施設が欲しい。いろんなアーティストのコンサートなど小さなホールでしてほしい。
- ・ 以前、郵便局でアールブリュットの作品が展示されており気軽に鑑賞出来た。これから普段、利用するような施設で普段着で鑑賞出来る展示を行っていただきたい。

<民間との連携について>

- ・ 滋賀県立美術館がスポンサー企業の支援で無料公開日を設けていた。企業等と連携しての取り組みは有効で有益。美術館単独の催しとしては、学芸員による解説、館内ツアー等の試みを高く評価する。「関西文化の日」により積極的に参加して、より多くの人に入场してもらう取り組みを強化して欲しい。
- ・ 文化芸術の振興には、保護、保全ではなく、「活用策」を具現化する必要があると思う。ある程度の、ルール・制限は必要だが、民間の力で、複数年度に渡る事業計画を立て、目に見える形のゴールを設定して取り組むべき。

<金銭面について>

- ・ 滋賀県における文化芸術の振興や教育活動が、全国的に見ても低調だと思う。人材や啓蒙も大事には違いないが、県の施策としてもっと財源を確保すべきだろうと思う。
- ・ 展覧会、講座などへの助成金や公共施設の利用料免除の制度(例えば、書道展、茶道(抹茶道、煎茶道)の茶会や子ども対象のワークショップなど)、学校(保幼稚園、小学校中学校)への出前授業の促進(助成金やカリキュラムの制度化)等の事業を希望します。
- ・ 親子で参加しやすいように、特に料金面で補助していただけるとありがたいです。子ども1人ならそれほどでもないですが、2人以上を連れていくと結構な金額になったりします。あと、クラシックのコンサートももう少し手頃な料金で行けるといいなと思っています。(出演者の身を削ることは絶対にダメだとは思っていますが・・・)

<コロナについて>

- ・ すべてに尽きるのが、コロナ感染による施設の閉館と制限でした。現在第8波が直前にあり滋賀県下も注意状況にあります。活動が妨げられる現状では如何ともしがたいですが、行政の知恵で文化芸術の増進を考慮願いたいものです。
- ・ 滋賀県だけでなく、コロナ禍で人が集まるイベントや行事がほとんど簡素化になり、その状態が継続しているように思う。実際、安全レベルに戻っているのかも分らず、中々コロナ前に戻せない状況にあり、芸術心も薄れ切って、無くても、あってもどちらでも良い。簡素化が続き、本来の事が分らず、簡素化のまま次世代に継続し、簡単に済ませて、負担が無くなったと思える文化芸術になってしまう。
- ・ 文化芸術は皆やってみたい気があると思う。どれも敷居が高いと思ってしまい躊躇する。インターネット等で初心者向けにそれぞれとっかかりができるものを提示すれば、それから興味を持って続けられるのではないかなと思う。各種展覧会等の鑑賞についても以前は良く行っていたが、コロナの影響で入場制限がされてどこも予約制となつてからは行きにくくなった。当日の気分次第で行ってみたいと思うこともあるので、今後近い将来入場制限が撤廃されれば良いのにと考えている。

<文化財について>

- ・ 滋賀県には京都や奈良に劣らない名所旧跡や文化財等があるのですが、それを活用して観光客等にぜひとも訪れてみたい体験してみたいという魅力をうまく発信し続けているのかと言えば、はなはだ心もとない状況ではないかと思わざるを得ません。
- ・ 県下全域に歴史的に重要な遺跡や、神社仏閣などの建造物、仏像や歴史的に価値のある美術品など数多く存在しています。滋賀県民は、これらの先人達の残してくれた京都や奈良に引けをとらない世界に誇れる歴史的遺産が存在するということを、十分に理解できていないのではないかと感じています。文化芸術の振興には県民に対してこのことを啓蒙していくことが大切ではないかと思っています。ひいてはこのことが、観光資源の発掘に繋がり、観光事業の振興にも繋がるのではないかと考えます。

県政世論調査結果(抜粋)

(4) 県民生活への満足度

問9 滋賀県での暮らしについて、どの程度満足していますか。アからナのそれぞれの項目について、右の欄の1～5の中からあなたの満足度に最も近いものを選んでください。
(○はそれぞれ1つつ)

下の表に示す21項目について、『満足度』を調査した。

1. 「感じる」
2. 「どちらかといえば感じる」
3. 「どちらかといえば感じない」
4. 「感じない」
5. 「わからない」

を選択肢とし、本報告書では『満足度』(「感じる」と「どちらかといえば感じる」の合計)と『不満度』(「どちらかといえば感じない」と「感じない」の合計)に着目して、分析を行った。

■県の施策(21項目)

	分野	項目
ア	社会	道路などの社会インフラが整っていると感じますか。
イ	社会	鉄道やバスなどの公共交通が整っていると感じますか。
ウ	社会	地域とのつながりが維持されていると感じますか。
エ	社会	災害に対する備えが進んでいると感じますか。
オ	社会	犯罪や事故が少なく、安全・安心な生活が送れていると感じますか。
カ	社会	農山漁村が持つ美しい風景や生活文化が守られていると感じますか。
キ	社会	年齢、性別、病気・障害の有無、国籍などにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が発揮できる社会(共生社会)になっていると感じますか。
ク	社会	デジタル化が進んで便利になったと感じますか。
ケ	経済	県内の中小企業の活動が活発であると感じますか。
コ	経済	滋賀県の魅力が発信されていると感じますか。
サ	経済	農林水産業に魅力を感じますか。
シ	環境	琵琶湖や山といった身近な自然や環境が守られていると感じますか。
ス	環境	地球温暖化などへの対応が進んでいると感じますか。
セ	人	健康的な日常生活を送れていると感じますか。
ソ	人	必要な医療サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。
タ	人	必要な福祉サービスを利用できる環境が整っていると感じますか。
チ	人	文化芸術活動に取り組むことができる環境が整っていると感じますか。
ツ	人	スポーツをしたり、見たり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。
テ	人	子どもを生み育てる環境が整っていると感じますか。
ト	人	子どもの教育環境が整っていると感じますか。
ナ	人	出産、子育て、介護などとも両立した、柔軟な働き方ができる環境が整っていると感じますか。

①満足度（「感じる」＋「どちらかといえば感じる」と回答した割合）の高い項目

満足度

